（様式1）

学校番号	25	学校名	県立　佐和　高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・教育諸法規
・学習指導要領

校訓

「君の心に聴け」The truth is always in your mind.

学校の教育目標

(1) 平和と社会の正義を重んじ、誠実で自主的な実践力のある人間の育成
(2) 人格の陶冶と学力の向上に努め、真理を求める創造性豊かな人間の育成
(3) 文学や芸術を愛し、情操豊かな幅広い教養を身に付けた人間の育成
(4) 国家や郷土を愛するとともに、自他を敬愛し、協調と連帯の精神に富む人間の育成
(5) 心身の錬磨に努め、強靭な体力と忍耐力を備えた人間の育成

生徒の実態

・挨拶が良くでき、指導には素直に応じる。
・課題や指示に従って学習することができる。
・自主的な行動や臨機応変な対処は苦手である。
・進学を目指す生徒がほとんどである。
・ボランティア活動に積極的に参加している生徒が多い。

保護者の願い

・健康で安全な学校生活を送ってほしい。
・進路目標の達成を願っている。

道徳教育重点目標

・基本的な生活習慣を確立し、心身の調和ある生活の実現に努めさせる。
・他者を尊重し、感謝と思いやりの心を持って接することができるようにさせる。
・生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重できるようにさせる。
・勤労の意義を理解し、勤労の尊さを重んじ、公共の福祉と社会の発展に寄与することができるようにさせる。

地域の実態

学校行事等においては、協力的で理解を得られている。

各教科・科目

国語	様々な文章を読むことにより自分の考えを表現する力を養い、言語感覚を磨き、社会生活を充実させる態度を育てる。
地歴	必要な知識を身につけ、社会人にふさわしい判断力や価値観を持ち、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。
数学	日常生活に必要な数学的思考を身につけ、数学の基本的な概念や原理、法則を理解する事により、物事を公正かつ適切に判断する力を養う。
理科	人間と自然のかかわりについて考察させ、自然に対する総合的な見方、考え方を養う。
保体	健康や安全についての知識を持ち、各種の運動の実践を通して、生涯にわたり健全な生活を営むための体力を養う。
芸術	芸術に対する教養を高め、豊かな情操を養い、芸術に親しむ心を培う。
外国語	言語への関心を持ち、異文化を理解し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
家庭	家族や社会の意義を考えさせ、生活に必要な知識と技術を習得し、男女が協力してより良い社会を築いて行こうとする態度を育てる。
情報	情報倫理をしっかり身につけさせ、情報及び情報技術を活用するための知識を習得させる。
総合的な探究の時間	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方・生き方を考えながら、よりよく課題を解決していくための資質・能力を養う。
専門	

特別活動

ホームルーム活動

心の教育を重視したホームルーム活動の充実
・全校ボランティアデーや近隣の施設での体験活動を通して、心の教育の充実を図る。
心を磨き合うホームルーム活動
・教師と生徒、生徒同士の信頼関係と共感的雰囲気のもと自己実現を促すクラスづくりに努める。

公民科

公共

必要な知識を身につけ、社会人にふさわしい判断力や価値観を持ち、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。

生徒指導

・マナーアップ運動、朝の昇降口指導、服装頭髪指導等を通して、基本的な生活習慣を確立させる。
・教師と生徒及び生徒相互の信頼関係を築く中で、思いやりのある心の豊かな生徒を育成する。
・校内、校外指導や講演会などを通して、安全教育の充実を図り、自己の安全を確保する力や社会規範を守る態度を育成する。
・家庭、地域との連携を密にし、学校、学年、学級が一体になって取り組めるよう努める。

家庭との連携

・PTA総会、学年PTA、学校公開などの学校行事を通じて道徳教育の目標の周知を図ると共に家庭の協力を仰いでその達成に努める。
・PTA会報、学年通信(学級通信)などに道徳的内容を盛り込み、家庭での道徳心の啓発に努める。

地域社会との連携

・生徒の「豊かな心」を育成するため、地域の自然・社会・文化に直接触れたり感動を覚えたりするような体験学習を展開する。
・ボランティア活動などを通して、異世代、異校種間の交流を深める。
・学校・PTA・警察の連携によるマナーアップキャンペーン(年2回)を実施する。